

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当ありません。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当ありません。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
該当ありません。
- (4) 引当金の計上基準
該当ありません。
- (5) リース取引の処理方法
該当ありません。
- (6) 消費税等の会計処理
税込方式によっています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
災害出動時積立預金	2,000,000	0	0	2,000,000
事務局充実積立預金	450,000	100,000	0	550,000
業務運営積立預金	3,000,000	1,000,000	0	4,000,000
小計	5,450,000	1,100,000	0	6,550,000
合計	5,450,000	1,100,000	0	6,550,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
特定資産				
災害出動時積立預金	2,000,000	0	2,000,000	0
事務局充実積立預金	550,000	0	550,000	0
業務運営積立預金	4,000,000	0	4,000,000	0
小計	6,550,000	0	6,550,000	0
合計	6,550,000	0	6,550,000	0

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高のとおりです。

2. 引当金の明細

該当ありません。